

開館カレンダー

休館日

2023年8月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2023年9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

あんころもち

対象:0~3才
日時:毎週 火曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋

土曜日のおはなし会

対象:3才~
日時:毎週 土曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋

わ・わ・わぼっとでおはなし会

対象:就学前児とその保護者
日時:毎月 第2水曜日 11時~
最終 日曜日 11時~
会場:子育て支援センター

子ども図書館サポーター活動報告③

第2回活動を6/18(日)に行いました。
前回お休みの子の任命式をしたあとは、7/2に行う「天の川お星さまおはなし会」での読み読みの練習や参加者へ配るプレゼントを作ってくれました。



第3回活動は7/2(日)「第15回天の川お星さまおはなし会」でのお手伝いと絵本の読み読みでした。



『すてきな三にんぐみ』の読み読みは練習の成果がしっかりとできていました。



マジックのお手伝い



プレゼント配り

司書のひとりごと…

図書館には虫取り網があります。スタッフが昆虫採集好きだから、ではなく、館内に入ってくる虫たちを優しく捕獲し、そっと外へ出してあげるためのものです。時季によって入館してくる虫は色々。梅雨の時はダンゴ虫。夏にはバッタ、トンボ、時々セミ。秋にはコオロギまで…。自然が多い当館です。もし、館内利用中、虫を見かけましたら、遠慮なくカウンターへお申し付けください。虫取り網を持って参上いたします。(S)



鹿島市民図書館だより みんと

- グラスアートワークショップのお知らせ
- 館長コラム
- 天の川お星さまおはなし会報告
- 昆虫イベント(エイブル講座)のお知らせ
- 特集コーナーの御案内
- 子ども図書館サポーター活動報告③

2023年 8月 260号

ワークショップ 体験しよう『グラスアートの世界』

ガラスやアクリルなど350色を超える特殊なフィルムと金属線を使って描くグラスアート。火や熱を使わずだれでもステンドグラス風の作品ができます。このグラスアートでウェルカムボードを作ってみませんか?この機会にぜひ体験してみましょう!

日時 9月16日(土)

- ① 10時~10時50分
- ② 11時~11時50分

場所 図書館内

対象 大人(18歳以上)

申込 8月19日(土)9時30分から

図書館カウンターまたは電話で受付開始

定員
各回5人
(先着順)

参加無料



講師 大西 恵子さん
(日本ヴォーグ社 グラスアート協会
アドバイスインストラクター)

…館長コラム「夏の風物詩」…

夏の風物詩と言えば、花火や夏祭りなどの行事、かき氷やスイカ、あるいは海やプールなど、色々思い浮かびます。

そして、この季節に忘れてはならない大事な行事の一つに「お盆」があげられると思います。お盆は、正式には「盂蘭盆会」といわれる仏教行事で、盂蘭盆という言葉は、サンスクリット語(仏典に使用された古代語。梵語)の「ウランバナ」の音写語(ある言語の語音を別の言語体系の文字で書き写したもの)だそうです。この言葉は、お釈迦様の弟子の一人が、死後の世界で苦しむ母の霊を、供養によって救ったという話に基づくといわれています。また、盂蘭盆会には、仏教とは別の日本固有の祖霊(先祖の霊)信仰とが融合して広まったという解釈もあるそうです。この説によれば、「盆」は、先祖霊に供え物をする器を「ぼに(盆)」と呼んだことに由来するとされています。

このお盆は、「盆と正月と一緒に…」という言葉が表すように、一年の大事な節目になります。江戸時代の頃、商家では、住み込みの奉公人が親元に帰ったり、親元に帰れない者は遊びに出かけたりすることができる特別な日が決められていました。その日が正月と盆の十六日で、正月の方を「藪入り」、盆の方を「後の藪入り」と呼んでいました。この頃の奉公人に定休日はなく、年に二回の休日は大変に貴重で、奉公人は家族に会えるのを楽しみに、親元では離れて暮らす子供が帰ってくるので御馳走を準備して、この日を迎えたそうです。今では聞かなくなった藪入りですが、落語の世界では、この日に寄せる親と子の思いを知ることができます。

お盆は、故人を偲び、先祖に感謝し供養する大事な行事ですが、身近な人のためにも大事な日です。帰省の「省」には、「親の安否をよくみて確かめる」という意味があるそうです。今年の盆休みは帰省して、日頃の親不孝の穴埋めに充てたいと思います。



鹿島市民図書館長 市坪 秀明

鹿島市民図書館 一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団



〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1
鹿島市生涯学習センター エイブル

TEL : (0954) 63 - 4343 FAX : (0954) 63 - 2217

<http://www.library.city.kashima.saga.jp>

2023年7月25日発行

新着図書案内



毎週 **金** 曜日は、新着図書の日

貸出カウンター前は新着図書のコーナーです。毎週金曜日には、約100冊の新着図書がみなさんとの出会いを待っています！ぜひ、借りに来てくださいね♪

『CREA Due Traveller』

もの作り職人の多い岡山の陶磁器、ガラス、漆器…。器のふるさとともいえる佐賀・長崎の器。大分・熊本竹、水、土、そして人…。懐かしきもどこか新しい、日本の珠玉の手仕事とそれらを扱うショップを紹介したガイド本です。



文藝春秋

『専門店で聞いた本当においしい食べ方』

goodie foodie 編集部／著 彩図社



食べたいように食べるのはもちろんいいのですが、お店の人によくよく聞いてみると、こだわりの「おいしい食べ方」を教えてください。そんな和洋中の料理の食べ方を解説した本です。お店やうちで、試してみませんか？

『いつかみんなGを殺す』

成田 名璃子／著 角川春樹事務所



東京の老舗ホテルの命運をかけたイベントの直前“G”が大量発生。手のひら大もある“G”により、ホテルは危機的状況に。スタッフたちの“G”に対する感情がむき出しになる中、はたしてイベントは成功するのでしょうか…。

『うちの犬が認知症になりまして』

今西 乃子／著 青春出版社



犬も高齢になれば認知症になります。「NO DOG NO LIFE」が座右の銘の飼い主が、愛犬・未来の遠吠えやトイレ失敗などの認知症状にとまどいながらも、ますます愛おしくなる老犬との暮らしのコツを紹介します。

『介護の世話にならない鎌田式「90歳の壁」を元気に乗り越える5つの極意』

鎌田 實／著 エクスナレッジ



90歳の壁をヒラリと超えるには「貯筋」が大事。74歳の著者が効果を実感している「5つの活」(筋活・骨活、腸活、脳活、脈活、眠活)を、わかりやすいエクササイズとともに紹介します。

と～っても楽しかったね★第15回天の川お星さまおはなし会(報告)

7/2(日)エイブル1階いきいきルームで、親子約60人の参加者を迎えて久しぶりに制限なく通常開催することができました！出演者も参加者もみんなが笑顔になる、楽しいおはなし会でした！



子ども図書館サポーターは会場案内から進行手伝い、絵本の読み語りで大活躍！



はばたきの会によるハンドベル演奏



『すっぽんぽんのすけ』



『めっきらもっきらどおんどん』



ゆかいなマジック



『パパ、お月さまとって！』



『たなばたバス』



出演者集合！(宇宙科学館のウーたんといっしょに★)



エイブル公開講座

身近な昆虫たちを探してみよう

～SAGA むし結びプレイベント～

昆虫好き集まれ！エイブル周辺にはどんな虫がいるのか探してみよう！名前や生態を図書館の本で調べよう！

2023年9月に佐賀大学で日本昆虫学会が開催されます。これをもりあげようと県内では様々なイベントが行われます。そのひとつとしてエイブル講座を行います。

講師 徳田誠さん(佐賀大学農学部教授)

日時 8月20日(日)10時～12時

集合 エイブル

対象 小学生以上 ※1・2年生は保護者同伴

定員 20組 受講費 無料

準備するもの タオル 飲み物 帽子
歩きやすい服装と靴

申込 エイブル事務局 TEL0954-63-2138

共催 エイブル事務局・鹿島市ラムサール条約推進室



エイブルイベントに関連した特集コーナーが続々登場★

図書館ではエイブルで開催されるイベントに関連した本などを集めた特集コーナーを作っています。エイブルにお越しの際は、ぜひ、図書館の特集コーナーもご覧ください。(写真は7月の特集コーナーです)



エイブル講座関連「むし、だいすき」



床の間コーナー関連
「ふるさと鹿島の歴史と文化」

エイブル事業
関連「ピンポン
tupera
tupera 作品」



館内での飲み物について

暑い夏、室内でも熱中症のリスクがあります。このため図書館内でも条件付きで水分補給できるようにしています。こまめに水分補給して夏をのりきりしましょう！



密閉できるふた付きの
容器なら持ち込みOK



座って飲む
(地域資料コーナー・
検索機周辺は不可)